

「まちの里山」には あらゆるいのちが 息づいている

ここは成城三丁目緑地。

樹と草と鳥と虫、そして湧水。

自然の織りなす時が流れるなか、

無数のいのちが今日も静かに私たちの

訪れを待っています。



「成城三丁目緑地」は、
かつての御料地から営林署官舎地を経て、
今わたしたちが育てる「まちの里山」になりました。
国分寺崖線の連なりに支えられた約2ヘクタールの
“まちのオアシス”です。



立川から続く「国分寺崖線」。
区内でも7kmに渡ってみどりの帯
をなし、貴重な自然環境が残さ
れています。

成城三丁目緑地も、この国分
寺崖線の一部で、みどりの保全
を目的に世田谷区が農林水産省
から購入した緑地です。

緑地内には、斜面林とともに
2箇所湧水地があります。成
城の住宅街の中でありながら白
然が多く残され、サワガニやカブ
トムシなど様々な生きものたちを
観察することができます。

現代の生活にあった「まちの里
山」をテーマに、地域住民が中
心となって住民参加によるみどり
の空間づくりを行っています。